

個人投資家説明会

# Fly to the next stage!

説明資料

ヤマシンフィルタ株式会社  
2025年12月13日(土)



# | ヤマシンフィルタとは

<b>商号</b>	<b>ヤマシンフィルタ株式会社 (YAMASHIN-FILTER CORP.)</b>
<b>所在地</b>	<b>〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-8 日石横浜ビル16F</b>
<b>設立</b>	<b>1956年4月5日 (昭和31年4月5日)</b>
<b>事業内容</b>	<b>建設機械用・産業用・プロセス用のフィルタ及び関連部品の製造・販売、 ナノファイバーの開発・製造・販売</b>
<b>資本金</b>	<b>6,571百万円</b>
<b>代表者名</b>	<b>山崎 敦彦 (Yamazaki Atsuhiko)</b>
<b>決算月</b>	<b>3月末</b>
<b>従業員数</b>	<b>単体：168名 連結：754名 (2025年9月末現在)</b>
<b>認定取得</b>	<b>ISO9001：2015 (JIS Q 9001：2015) 認証取得 ISO14001：2015 (JIS Q 14001：2015) 認証取得 CDP気候変動2024「Aリスト企業」認定</b>

る か じ に つ か ぶ る

仕 渡 過 事



フィルタビジネスを通して  
社会に貢献する

1956

フィルタの製造販売会社として東京都大田区東蒲田に山信工業株式会社を資本金500千円で設立

1990

現社長就任（二代目）

2014

10月 東京証券取引所市場第二部へ株式を上場

2016

3月 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定  
（現在は東京証券取引所プライム市場）

2025

創業以来、過去最高益を更新

## ■ 建機用フィルタ事業



### 主な製品

- 油圧用フィルタ
- エンジンオイル用フィルタ
- 燃料用フィルタ
- トランスミッション用フィルタ
- キャビン用エアフィルタ
- エンジン用エアフィルタ



※製品イメージ

## ■ エアフィルタ事業



### 主な採用場所

- ビル・建物
- 外資系ホテル
- 工場  
空調機器メーカー / 厨房機器メーカー  
製薬メーカー / 製品メーカー

# ヤマシンフィルタとは - 国内外の各拠点

## 本社



ヤマシンフィルタ株式会社  
横浜



## 開発拠点



ヤマシンフィルタ株式会社  
横須賀イノベーションセンタ

## 製造拠点



ヤマシンフィルタ株式会社  
佐賀事業所



YAMASHIN CEBU FILTER  
MANUFACTURING CORP.  
フィリピン セブ



YAMASHIN VIETNAM CO.,LTD  
ベトナム ハノイ

## 製造・販売拠点



株式会社アクシー  
エアフィルタ専門メーカー  
大阪府大阪市

## 販売拠点



YAMASHIN AMERICA INC.  
米国 シカゴ



YAMASHIN EUROPE BRUSSELS BV  
ベルギー ブリュッセル



YAMASHIN THAI Ltd.  
タイ バンコク



YAMASHIN FILTER  
(SIP) INC.  
中国 上海

# 建機用フィルタ事業

Tier1メーカーとして、建機業界や顧客ビジネスに対するナレッジ・1次情報を豊富に保有、それらをもとに製品開発・最適供給することで顧客価値を最大化、トップシェアを誇る

## POINT.1

建設機械分野でフィルタ製品を供給する

# Tier1メーカー

## POINT.2

建設機械用油圧フィルタ

# 世界シェアNo.1



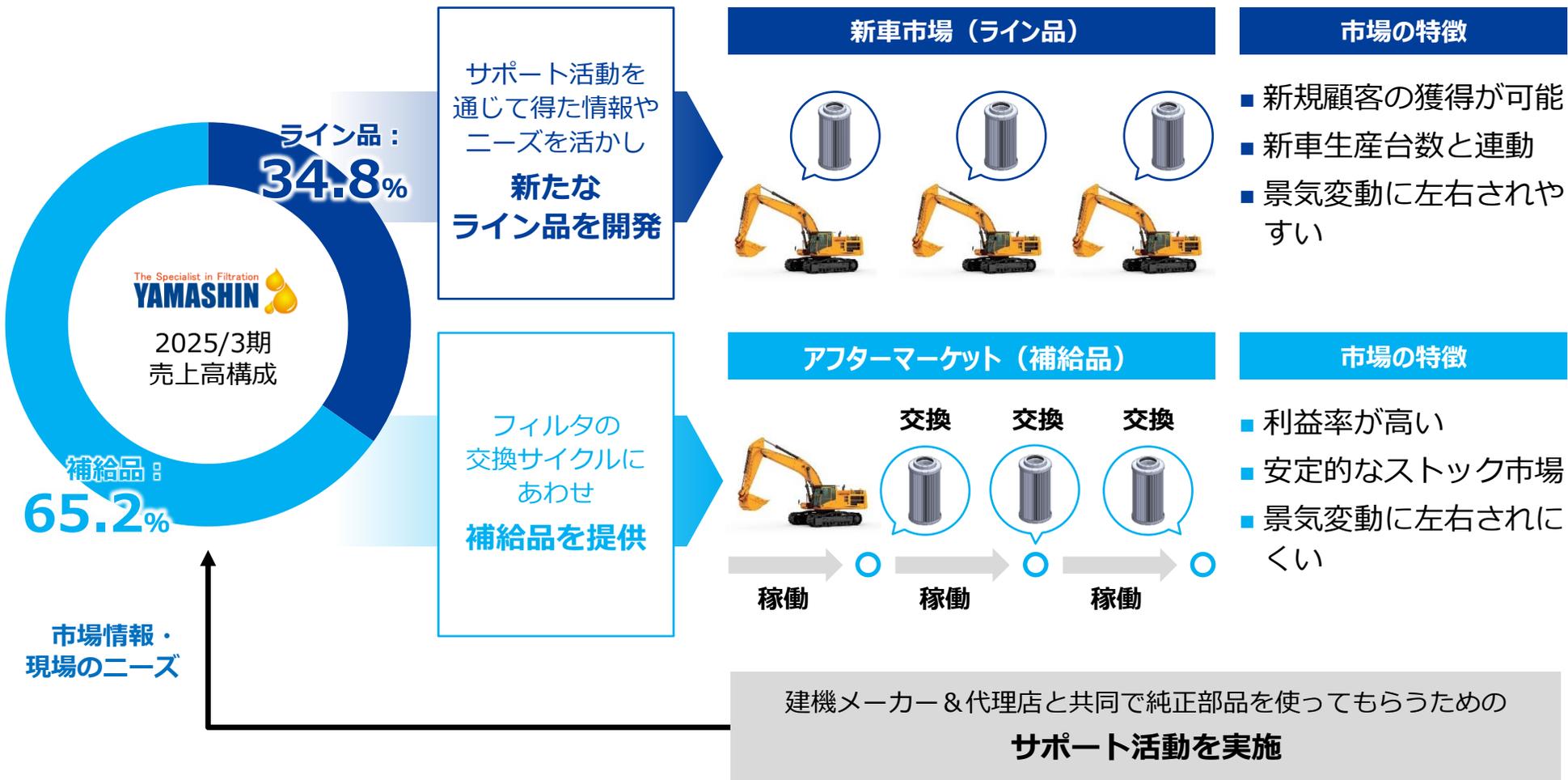
国内における主要建機向け油圧フィルタ売上シェア (2012年度) 出典：矢野経済研究所



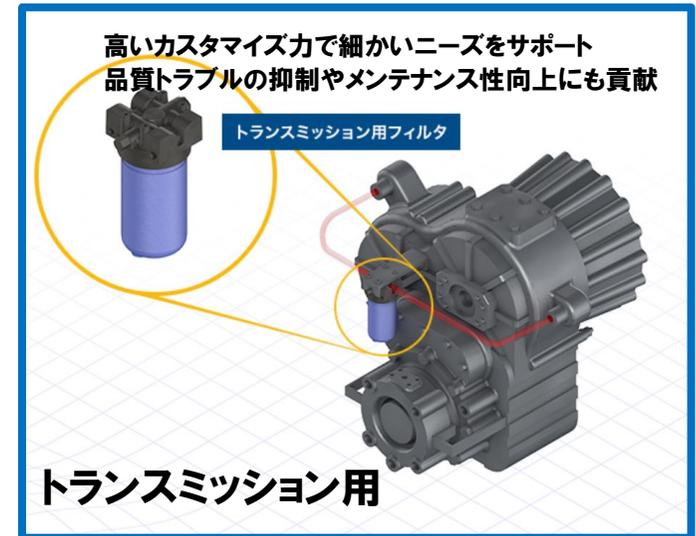
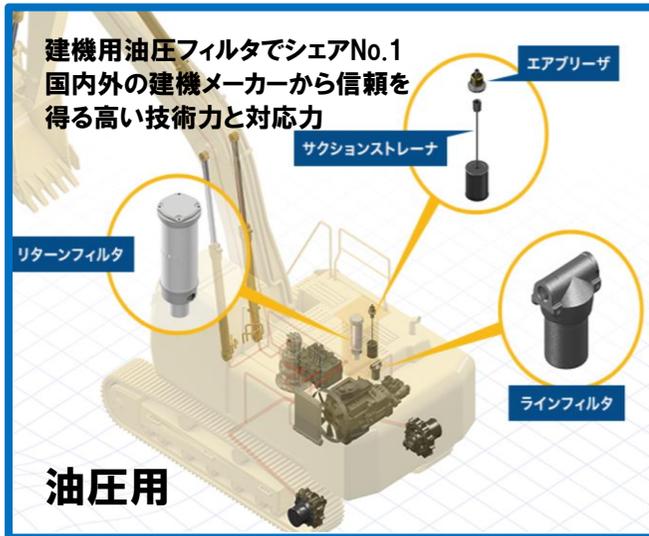
全部門で業界・顧客の課題やニーズを把握することで、新たな顧客価値を最大化



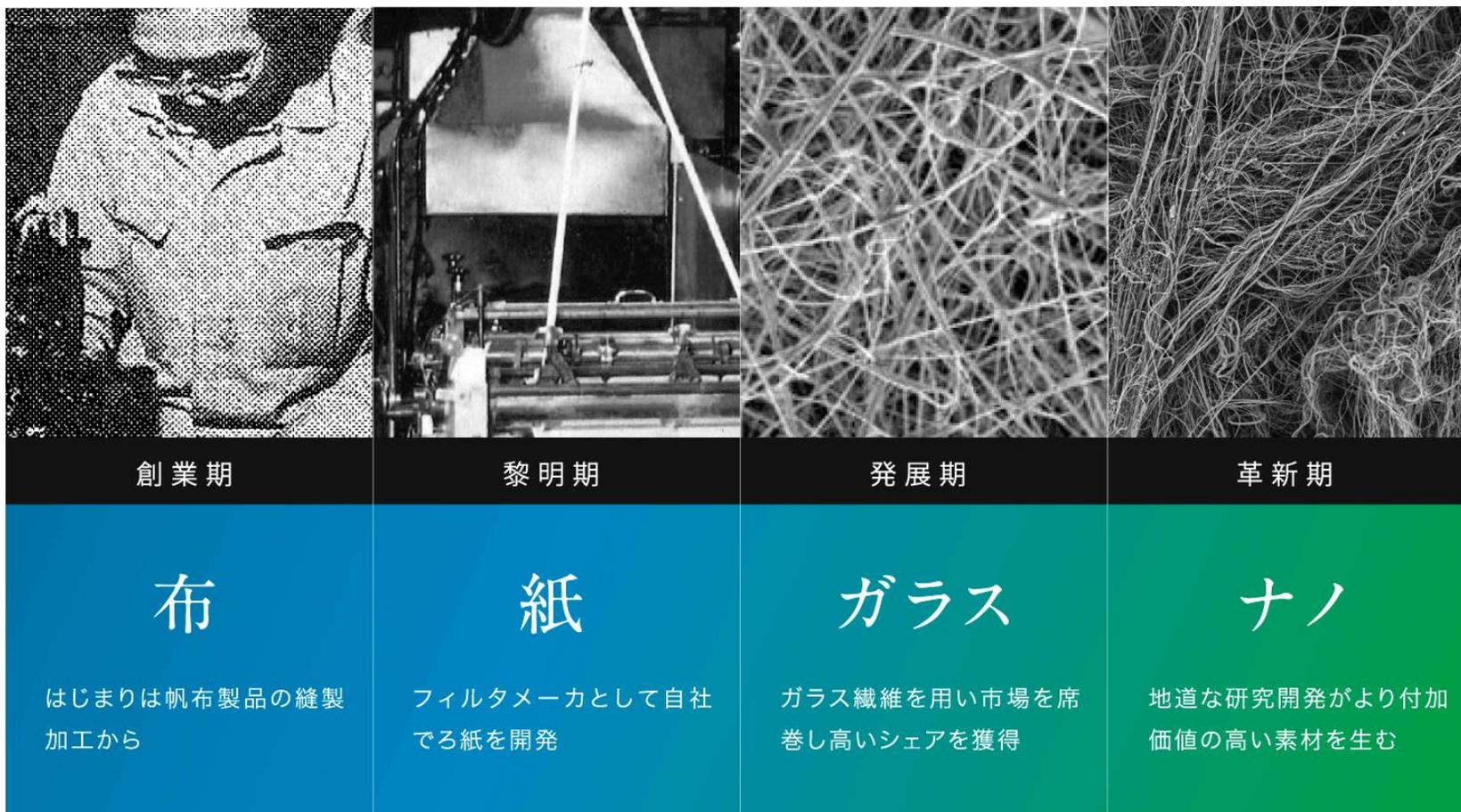
新車用（ライン品）と交換用の（補給品）を組み合わせることで、安定した収益構造を実現（ストックビジネス）  
 加えて市場の情報やニーズを把握し、新たな開発につなげるサイクルを確立



建設機械の稼働に不可欠なフィルタ、多様なラインナップを建機メーカーに提供



- ・ 社会の要請に合わせてフィルタのろ材にこだわり、自社で独自の素材を開発し業界をリード
- ・ 世界でヤマシンフィルタのみが液体用フィルタの研究開発・製造・販売することが出来る  
唯一無二の垂直統合型フィルタメーカー



# 今後の成長戦略

## - YAMASHIN FILTER VISION 2030

当社独自開発の機能性素材ナノファイバーを活用し、新規事業を確立する。  
これは野望であり、執念である。

## YAMASHIN FILTER VISION 2030

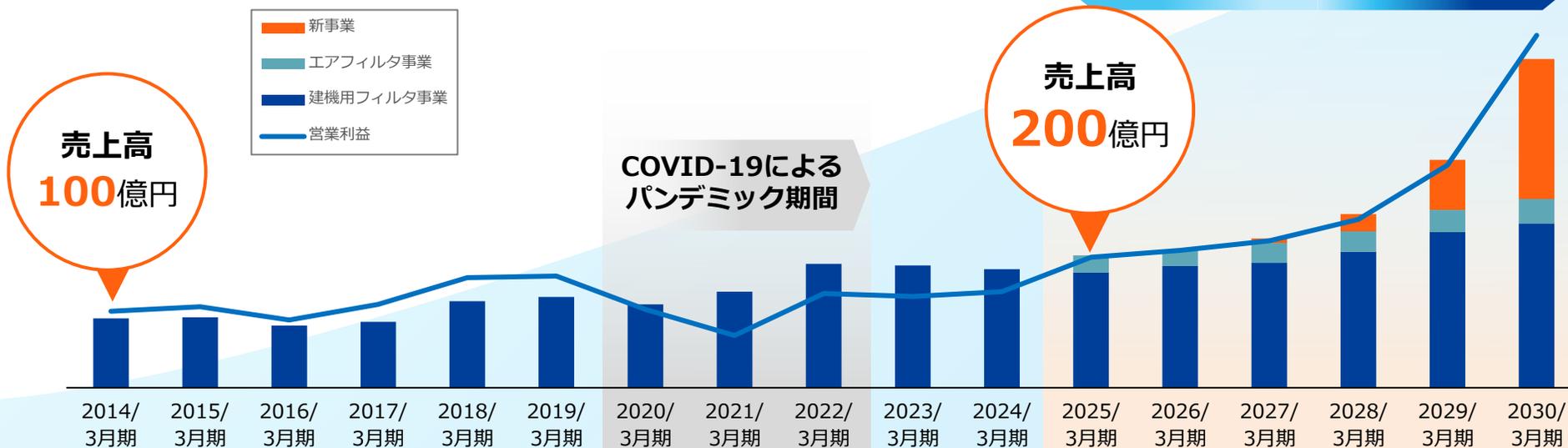
数値目標  
2030年3月期

売上高	50,000百万円
営業利益	10,500百万円
EPS	107円
時価総額	3,000億円

## 2030年にありたい姿

- 既存事業の強みを活かし、総合フィルタメーカーから機能素材メーカーへの進化

売上高  
**500**億円  
(目標)



建機用フィルタ事業においては、現中計の重点戦略の実施により  
長期ビジョンで掲げる目標は達成可能

## YAMASHIN FILTER VISION 2030

建機用フィルタ事業 目標利益  
2030年3月期

売上高 25,000百万円

営業利益 5,600百万円

EPS 57円

### 中期経営計画（～2028/3期）

重点戦略と取り組み

- 1 北米市場のシェア拡大
- 2 ナノファイバー製品の拡大
- 3 アフターマーケット活動の進化

CAGR  
4 力年

	2025/3実績	2028/3目標
売上高	17,489百万円	20,700百万円
営業利益	2,554百万円	3,700百万円

売上高 +5.8%      営業利益 +13.1%

### 戦略のさらなる深化（2028/3期～）



長期ビジョン計画値に  
織り込んでいない新たな施策を追加、  
**計画以上の成長を図る**

#### 北米大手建機メーカー向けシェア拡大施策

非常用発電機

ガス  
タービン用  
現在シェア0%

ディーゼル  
エンジン用  
現在シェア1%程度

※現在の長期ビジョン目標数値には含まれていない範囲

# ナノファイバーが拓く次世代機能素材 - YAMASHIN FILTER VISION 2030

## ナノファイバー素材の活用により2030/3期までに 新規事業ポートフォリオを確立

**YAMASHIN FILTER VISION 2030**

**新規事業 目標利益**

2030年3月期

売上高 **21,300**百万円

営業利益 **4,500**百万円

EPS **46**円

### 新規事業の市場領域

**1 機能  
テキスタイル**

市場 アパレル  
防火服  
製品 薄型高性能中綿

**2 ライフ  
サイエンス**

市場 生体センサー  
製品 高精度の電極

**3 産業資材**

市場 断熱絶縁  
EMIシールド  
製品 次世代防護材

### 上市イメージ

アパレル

第1弾  
2025年  
11月~

第2弾  
28/3期  
1Q~

防火服  
薄型高性能中綿

29/3期  
1Q~

生体センサー

27/3期  
4Q~

EMIシールド

29/3期  
1Q~

重点戦略と取り組み

「YAMASHIN Nano Filter™」は  
髪の毛・一般樹脂繊維より、はるかに細い500nm

素材の薄さ

30μm

髪の毛 (約60μm)

一般樹脂繊維  
(8μm)

YAMASHIN  
Nano Filter™  
繊維  
(500nm)

+

独自技術

**改良型メルトブロー法**

という独自の生産方法で  
厚みのある多重シート化を実現



当社が開発した新素材「YAMASHIN Nano Filter™」は大きく3つの特徴を保持。

## 1 高比表面積・高空隙特性

もたらす  
効果

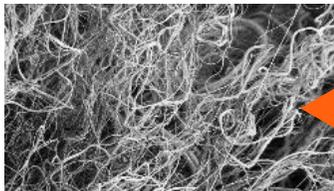
特性を活かした立体構造で  
様々なフィルトレーションが  
可能

実現できる機能

断熱・  
吸音性

軽量化・  
薄膜化

透湿性



YAMASHIN  
Nano Filter™

立体的に繊維が幾重に  
絡み合うことで表面積  
が増加

## 2 多様な加工技術

もたらす  
効果

独自技術により量産化が容易  
大きなコストメリット

## 3 素材自由度の高さ

もたらす  
効果

特性の異なる素材を  
組み合わせることにより  
多彩な機能付加が可能

## 「高比表面積・高空隙率×材料自由度×多様な加工技術」 当社独自開発ナノファイバー「YAMASHIN Nano Filter™」は幅広い産業で 機能革新を生み出す「次世代素材」

高比表面積・  
高空隙率

従来繊維素材と比較して  
圧倒的な性能優位性

断熱・  
吸音性

軽量化・  
薄膜化

透湿性

材料自由度

様々な機能性素材や  
高付加価値素材の実現

耐熱素材

電磁波シールド

PFASフリー

生体センサー  
素材

多様な  
加工技術

超撥水性素材

圧電素材

幅広い産業で  
機能革新を生み出す  
次世代素材



ヘルスケア



医療



自動車



通信



産業服



絶縁材



アパレル



当社ナノファイバー素材の競争優位性を最大限発揮できる市場領域を精査  
機能テキスタイル・ライフサイエンス・産業資材の3つの市場領域を選定

市場規模大

機能テキスタイル



アパレル / 防火服

高成長市場

ライフサイエンス



生体センサー / メディカル

安定市場

産業資材



耐熱・断熱素材 / EMIシールド材

開発テーマ

機動性

保温性

調湿性

快適性

高センサー精度

吸音性

薄さ

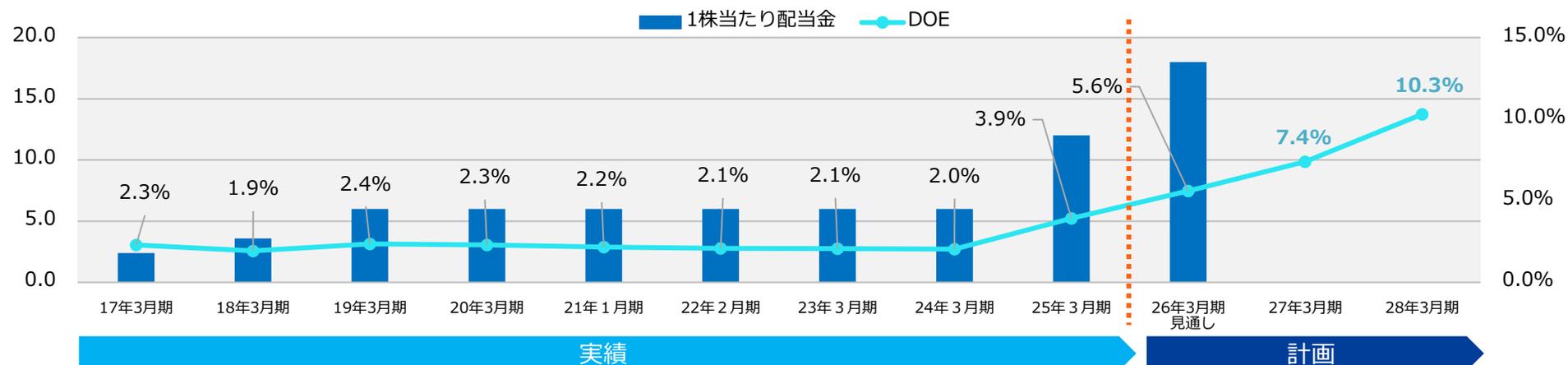
# | 配当方針

## 資本政策を抜本的に見直し高い株主還元を目指す 配当方針として2028年3月期DOE10%

※成長投資の必要性を踏まえ実施

(百万円)	24年3月期 実績	25年3月期 実績	26年3月期 修正予算	27年3月期 計画	28年3月期 計画
1株当たり配当金	6円	12円	18円	(24円)	(34円)
DOE (%)	2.0	3.9	5.6	7.4	10.3
配当性向 (%)	54.5	49.3	58.4	72.2	82.9
総還元性向 (%)	121.0	52.9	130.9	119.3	122.0

### 1株当たり配当金推移





この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております  
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります

この資料に関するお問い合わせは ヤマシンフィルタ株式会社 IR部まで

TEL

045-680-1680

E-mail

[ir@yamashin-filter.co.jp](mailto:ir@yamashin-filter.co.jp)